

## 市長からの緊急メッセージ

令和4年に入り、全国各地で、新型コロナウイルスのオミクロン株による、いわゆる第6波と呼ばれる爆発的な流行が発生しております。

本市においても市立学校や児童福祉施設において子どもの感染が相次いでおり、さらには、子どもたちを起点とした家族内感染が発生しております。また、初めて市職員の感染が確認されるなど、このまま感染が広がれば、市民の皆さんの社会生活の維持にも影響が出るのが懸念されます。

市民の皆様には、新型コロナウイルス感染症に関連して、感染者や濃厚接触者に対する誤解や偏見のないよう、確かな情報に基づき、冷静な対応に加え、改めて、次のことをお願いいたします。

まずは、これまでどおり、3密の回避、不織布マスクの着用、手指の消毒など、改めて基本的な感染予防対策の徹底をお願いいたします。

そして、若い世代、特に、ワクチンを接種していない幼児や児童生徒などの子どもたちを感染から守るため、たとえ家族であっても、既に感染しているかもしれないという意識をお持ちいただき、ワクチン接種後も油断せず、より一層、「うつさない」「うつらない」行動の徹底をお願いいたします。

本市では、市新型コロナウイルス感染症対策本部を中心に、正しい情報提供に努め、市民の皆さんの生命と生活、そして、健康を守るため、3回目のワクチン接種を迅速に進めることをはじめとする様々な感染症対策を全力で行ってまいります。

令和4年1月28日

小矢部市長 桜井 森 夫